

## 訪問看護師スキルアップ研修開催要項

開催日	令和7年9月24日(水)	時間	13:00 ~ 16:00
会場	厚生連高岡病院 7階 多目的ホール	募集人数	20人
研修の目的	在宅療養患者のQOLの向上と安全なケアを提供するために、専門領域の実践的知識と対応スキルを学び、現場で活用できる判断力、応用力を高める		
研修の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防を含めた創傷ケアや尿道留置カテーテル管理を理解し、在宅における実践力を習得する</li> <li>・認知症高齢者に対する対応を理解する</li> <li>・終末期の在宅療養患者の状態変化と急変時の違いを学び、適切な連携に結びつける</li> </ul>		
実施主体	厚生連高岡病院、公益社団法人富山県看護協会		
プログラム	時間	内容	
	12:50~13:00	研修生受付	
	13:00~13:05	開会のあいさつ オリエンテーション	
	13:05~13:30	<b>◆コラボ企画 乳がん看護×クリティカル</b> “乳がん患者に起きる静かな急変を見逃さない対応力を高める” 「呼吸が苦しい、がんのせいですまない」肺転移や胸水・薬剤性肺障害など多様な要因、訪問中の呼吸状態をどう評価し、本人・家族に何を果たえるか？	
	13:30~14:05	<b>◆コラボ企画 皮膚排泄ケア×感染管理</b> “カテーテル関連尿路感染症の予防策を知り、適切な管理を行う” 「尿道留置カテーテル挿入から管理まで」	
	14:05~14:30	<b>◆コラボ企画 クリティカル×緩和ケア</b> 緊急対応か看取りか判断できる視点を獲得 呼吸困難・バイタル急変時“その人らしさ”をどう守る？家族の「救急車呼んでもいいですか」にどう応える？医療的介入と看取りの境界線を探る	
	14:30~14:40	休憩	
	14:40~15:10	<b>◆コラボ企画:皮膚排泄ケア×感染管理</b> 創傷ケア感染予防について日々の処置を見直す 「褥瘡・創傷・ストーマケアにおける感染予防と実践」ケア中のゾーニングからゴミの廃棄まで	
	15:10~15:35	<b>◆コラボ企画 認知症ケア×緩和ケア</b> 痛みを表現できない利用者にとってどう察知し支えるか？ 「痛みの訴えが曖昧な利用者へのアプローチ」認知症があつて痛みを言語化できない利用者への対応として非言語サインの読み取りや疼痛スケールの選定など	
	15:35~15:50	グループ意見交換	
15:50~15:55	総括		
15:55~16:00	アンケート		

講師	講師名	職種
	茶谷香織	乳がん看護認定看護師
	三輪哲也	集中ケア認定看護師
	山田優子	皮膚・排泄ケア認定看護師
	開千春	皮膚・排泄ケア認定看護師
	中道健太	認知症看護認定看護師
	松長成美	緩和ケア認定看護師
	浦上恵里	感染管理認定看護師
	廣野和子	感染管理認定看護師

◆受講生への案内事項

集合時間	12:50	
集合場所	病院正面 総合受付前（迎えに伺います）	
駐車場の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 病院に隣接している立体駐車場をご利用ください （駐車券を取り、駐車してください。無料の処理をします）	
当日欠席の 連絡先	担当	看護部 堅田知子
	TEL	0766-21-3930
研修時の服装	①自施設のユニフォーム	<input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可
	②内履き	要 ・ <input checked="" type="radio"/> 不要
	③その他	
昼食	売店・食堂の利用 <input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可	